

「手を動かしてまなぶ 曲線と曲面」(第2版1刷) 正誤表  
(2025年12月12日版)

場所	誤	正
p. 23, 図 3.1	$f : D$	$g : D$
p. 41, 下から 5 行目	$\mathbf{R} \rightarrow \mathbf{R}^2$	$\mathbf{R} \rightarrow \mathbf{R}^n$
p. 253, 下から 5 行目	また	さらに
p. 259, (24.4) 式	$a \sin v$	$a \sin u$
p. 263, 上から 2 行目	...	...
p. 267, 下から 5 行目	曲線は	弧長により径数付けられた曲線を
p. 296, 解 4.1	関数 (2箇所)	ベクトル値関数

その他

- p.253, 下から 8 行目～7 行目: 「 $C^2$  級の弧長～ただし,」 の部分を次と差し替える.

$C^2$  級の平面曲線  $\psi_i : [a_i, b_i] \rightarrow \mathbf{R}^2$  ( $i = 1, 2, 3$ ) の和として表しておく. ただし,  $p \circ \psi_i$  は弧長により径数付けられている. また,